

令和 7 年度地域包括医療・ケア研修会

日程表

○期 日 令和 8 年 1 月 16 日（金）・17 日（土）

○研修会会場 富士ソフト アキバプラザ（東京都千代田区神田練堀町 3 富士ソフト秋葉原ビル 5 F）

◎メインテーマ 経営危機の医療機関と持続可能な地域包括医療・ケアの新たな構築
～ “ピンチをチャンスに”、“消えない医療” のため国保直診のありたい姿を目指して～

時 間	【第 1 日】 — 1 月 16 日（金） —
13:15～ 13:25 (10min)	○開講式 主催者挨拶 小野 剛（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長） 池田 俊明（公益社団法人国民健康保険中央会常務理事）
13:25～ 13:30 (5min)	*舞台転換
13:30～ 14:40 (70min)	○講演〔Ⅰ〕 演題：「国民健康保険制度と地域包括ケアシステム（仮）」 講師：唐木 啓介（厚生労働省保険局国民健康保険課長） 司会：大原 昌樹（国診協副会長／香川県：綾川町国民健康保険陶病院長）
14:40～ 14:50 (10min)	*休憩・移動
14:50～ 16:50 (120min)	○「国保直診ありたい姿」グループワーク ※国保直診ありたい姿プロジェクトで検討 ※会場：5 階「レセプションホール」 テーマ：「地域医療のありたい姿を語り合おう」 基調講演：小野 剛（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長） 司会：未定（「国保直診ありたい姿」プロジェクト メンバー）
16:50～ 17:00 (10min)	*休憩・移動
17:00～ 18:10 (70min)	○講演〔Ⅱ〕 演題：「病院経営危機と新しい医療連携構想（仮）」 講師：吉村 健佑（千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター長） 司会：柳澤 真司（国診協 地域医療・学術委員会委員／千葉県：国保直営総合病院君津中央病院長）
18:10～ 18:30 (20min)	*休憩・移動 *オンライン参加の方は、ここで 1 日目終了となります。
18:30～ 20:00	○地域医療交流会 話題：「人生のピンチをチャンスに！ 体験談を語り合おう」 司会： 萩野 正樹（国診協 地域医療・学術委員会委員/福井県：南越前町国民健康保険今庄診療所長） 田辺 大起（国診協 地域医療・学術委員会委員/鳥取県：日南町国民健康保険日南病院リハビリテーション科長）

時 間	【第2日】 — 1月17日(土) —
9:00～ 10:40 (100min)	○パネルディスカッション〔Ⅰ〕 演題：経営危機の医療機関と持続可能な地域包括医療・ケアの新たな構築 ～“ピンチをチャンスに”、“消えない医療”のため国保直診のありたい姿を目指して～ 発表者：鈴木 賢二（島根県：町立奥出雲病院長） 発表者：千葉 義幸（兵庫県：ちば内科・脳神経内科クリニック院長） 発表者：澤田 弘一（岡山県：鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所長） ディスカッション 講評：大原 昌樹（国診協副会長／香川県：綾川町国民健康保険陶病院長） 司会：村上 英之（国診協 地域医療・学術委員会委員長／北海道：足寄町国民健康保険病院長）
10:40～ 10:50 (10min)	*休憩 *舞台転換
10:50～ 12:00 (70min)	○講演〔Ⅲ〕 演題：「離島地域における医療・介護の撤退戦略 ～人口減少に伴って生じる医療・介護の課題と対応～（仮）」 講師：八坂 貴宏（長崎県：対馬病院長） 司会：海保 隆（国診協副会長／千葉県：国保直営総合病院君津中央病院名誉院長）
12:00～ 12:30 (30min)	○昼食
12:30～ 13:40 (70min)	○講演〔Ⅳ〕 演題：「総合診療科と整形外科の共同診療が病院経営に及ぼす影響（仮）」 講師：西島 聡志（兵庫県：野瀬病院事務長） 司会：伊藤 一人（国診協 地域医療・学術委員会委員／長野県：飯綱町立飯綱病院長）
13:40～ 13:50 (10min)	*休憩 *舞台転換
13:50～ 15:30 (100min)	○パネルディスカッション〔Ⅱ〕 演題：「診療所が面白い～オンリーワンの〇〇〇〇」 発表者：佐藤 克哉（北海道：猿払村国民健康保険診療所長） 発表者：内川 宗大（和歌山県：国保北山村診療所長） 発表者：畑 綾（兵庫県：宝塚市国民健康保険診療所歯科） ディスカッション 講評：中村 伸一（国診協副会長／福井県：おおい町国民健康保険名田庄診療所長） 司会：和田 智子（国診協 診療所委員会委員長／秋田県：にかほ市国民健康保険小出診療所長）
15:30～ 15:40 (10min)	○閉講式 閉会挨拶 海保 隆（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会副会長）

総合進行役：松島秀雄（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会事務局長）